

ちびっ子鬼物語「夏休みの思い出・旅行」の巻 後編

※登場人物

- ① トシちゃん (ちよつとヤンチャですが頑張り屋です。笑鬼小学校の五年生。)
 - ② イサムちゃん (人に優しくクラスのまとめ役です。笑鬼小学校の五年生。)
 - ③ サダちゃん (笑鬼小学校一年生の時に転校しました。トシちゃん「コウちゃんの幼なじみです」)
 - ④ コウちゃん (今年の四月にお父さんお母さんの故郷・宮崎県延岡市へ引越しました。)
- トシちゃん イサムちゃん サダちゃんと幼なじみです。



- ⑤ タイガくん (コウちゃんの二歳年下の弟です。兄を尊敬しています。)
- ⑥ コウちゃん タイガくんのお父さんお母さん(家族4人で宮崎県延岡市引越しました。)
- ⑦ トシちゃんのお父さん(休暇が取れたのでトシちゃん達三人と一緒に宮崎県を旅行します。)
- ⑧ トシちゃんのお母さん(トシちゃんとお父さん達が旅行中は、留守番をします。)

「明日七月三十日木曜日からは、待ちに待った夏休みの旅行です。トシちゃん イサムちゃん サダちゃんは宮崎県延岡市へ引越した「コウちゃん」と再会するのです。…」

▼ トシちゃんのお母さん(以降は、お母さんと書きます。)(トシちゃんとお父さんが起きる三十分前

ね。さあ起きよつと。…お米は炊けているから、野菜がたっぷり入った味噌汁、卵焼き、納豆、ふりかけを出してあげるとしよう。…

▼ 野菜を切る音 サク、サク、サク、サク、サク、サク、トン、トン、トン…

▼ 鍋のお湯が沸騰する音 グツグツグツグツ…

▼ お母さん心の声 味噌汁用のお鍋のお湯が沸いたら、ダシを取った煮干しは出して。そこに野菜を入れて…仕上げに味噌を入れてひと煮立ち(ひとにたち)。さあ出来上がり。これで朝「ご飯の用意は済んだわ!」

▼ 目覚まし時計の音 リリリリリン。リリリリリン。リリリリリン。

▼ トシちゃんのお父さん(以降は、お父さんと書きます。)(お母さんおはよう。今日は朝から快晴で良かった。トシちゃんはまだ起きてこないの?)

▼ お母さん 今日からの旅行があるから寝付けなかったと思うわ。私たちも嬉しくて寝付けなかったことがありましたね。…トシちゃん起こしましょう。

▼ トシちゃん お父さんお母さんおはよう。タベはなかなか寝付けなくて…。あゝ眠い。トシちゃん イサムちゃん サダちゃんと宮崎県延岡市へ旅行して、久しぶりに「コウちゃん」と遊べると思うと興奮しちゃって。

▼ お母さん トシちゃん顔を洗ってきて、朝「ご飯を食べましょう。…」

▼ お父さんお母さんトシちゃん いただきます。…

「朝「ご飯を食べ終え、着替えも済ませ、お父さんの七人乗りのワンボックスカー(以降は、車と書きます。)(に旅行の荷物を積み終わった時に、イサムちゃんとサダちゃんが集合時間の十分前に家(うち)に到着しました。そしてイサムちゃんとサダちゃん二人の荷物を車に積み込み、カーフェリーの発着所の横須賀港へ向け出発するのです。…」

▼ お父さん トシちゃん お母さん行ってきます。

▼ イサムちゃん サダちゃん おばちゃん行ってきますーす。

▼ お母さん 行つてらっしゃい。

「お父さんが運転する車は、トシちゃんイサムちゃんサダちゃんの三人を乗せ、横須賀港へ向かっています。…出発してから一時間が経ちます。…ここで一回目の休憩を取ります。…出発してから二時間が経ちます。もうすぐ十二時です。…この界限(かいわい)では有名な食堂で昼ご飯を食べるのでした。…一休みしたので、横須賀港へ向け出発します。後一時間ぐらいで到着の予定です。…車は一路、港へ向かいます。」

▼お父さん もうすぐ港が見えてくるはずだよ。ほら潮の香りがしてきただろう。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん あー海だ！…わーデッキカイ船だ！

▼お父さん ようやく港に到着したね。…先に乗船の手続きをするよ。

「お父さんは車を止め、乗船の手続きを済ませました。さらにお父さんは車を運転してカーフェリーの中に入っていくのでした。…車を止めて、サイドブレーキで固定してから、船室に移動して一休みするのでした。」

▼艦内放送 ピンポンパンポン「ご乗船有り難うございます。この船は、十四時に横須賀港を出発します。門司(もじ)港へは、明日十四時の入港予定です。」ピンポンパンポン。

▼お父さん もうすぐ出港だね。…デッキ(船の上部にある平らな床のこと。)に行つて海を見てみないか？…良いね！良いね！良いね！

「デッキへ行くと、船の近くを沢山のカモメが飛んでいます。そしてお父さんが、今食べているスナック菓子を指でつまんでいると、なんとカモメがスナック菓子を食べに來たのです。…」

▼トシちゃん 僕もカモメにスナック菓子あげたい！

▼サダちゃん 僕もやって見る…

「お菓子を指でつまんでいると、カモメがお菓子を食べに飛んで來るのでした！」



▼トシちゃん 指も一緒に食べられちゃいそうで、ちょっと怖いけど、面白いね！

▼イサムちゃん 僕はカモメの対応力を試してみるよ。…カモメが近づいてきたらお菓子を二個いっぺんに放つて、二個取れるのか？それとも一個しか取れないのか？観察してみるよ。

▼ホイ(お菓子を放つた音) 素早く飛んで上手に二個取りました。凄く対応力が確認できました。

▼お父さん みんなー。カモメにはいろんな言い伝えがあるんだよ。その一つに『船にカモメがいると幸運が訪れる』と言われているんだよ。今回の宮崎県延岡市の旅行は、きつと『思い出に残る旅行』になるよ。

▼イサムちゃん トシちゃんのお父さんて物知りですね。…よし今年の夏休みの自由研究は、『カモメと人間の共存・共栄』に決めた！

▼お父さん デッキでカモメとよく遊んだね。太陽も大分傾いてきたから、そろそろ船室に戻つてお風呂に入ろうか？…その後レストランで夕ご飯にしよう。

「みんなで船室に戻つてから、ワイワイガヤガヤ楽しくお風呂を済ませ、美味しい夕食を食べるのでした。…歯磨きを済ませ、二十二時全員すやすやと、朝まで眠るのでした。」

▼お父さん そろそろ七時か。起きるとしよう。三人はもう少し寝かせておこう。…

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん おはよう。あー良く寝たね。

「今日は七月三十一日金曜日、十四時に門司港(もじこう)へ到着の予定です。天気は快晴です。」

みんなで朝ご飯を済ませます。トシちゃんイサムちゃんサダちゃんは、午前中宿題をします。お父さんは観光する場所を事前に点検しておくのです。…」

▼艦内放送 ピンポンパンポン「乗船有り難うございます。この船は、門司港へ十四時の入港予定です。後、二時間ほどで入港します。」ピンポンパンポン。

▼お父さん もう十二時か？どうりでお腹がすくはずだ。トシちゃんイサムちゃんサダちゃんお昼ご飯にしよう！

▼トシちゃんイサムちゃんサダちゃん はい。宿題を頑張つてやったからお腹すいたね。

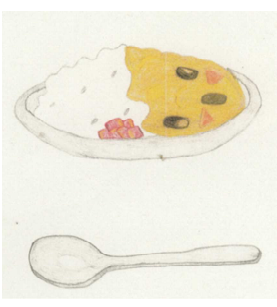
「四人は、この船の名物である『シーフード・カレー』を注文します。

…そして一口ほおばると。これ美味しいー美味しいー美味しいー！

最高に美味しいーのです。…やがて船は門司港へ入港するのでした。

…入港後、四人は荷物を持ち、お父さんの車で出口へ向かうと、

「コウちゃんタイガくん兄弟とお父さんお母さんが出迎えてくれています。」



▼コウちゃん トシちゃんイサムちゃんサダちゃん、しばらくー東京から九州まで片道一日かけてよく遊びに来てくれたね。ありがとう！

▼タイガくん こんにちは。しばらくぶりです。…

▼トシちゃんイサムちゃんサダちゃん コウちゃんタイガくん元気そうで良かった。…お友達できた？

▼コウちゃん 僕（コウちゃん）とタイガも友達ができたよ。

▼コウちゃんタイガくんのお父さんとお母さん みんな遊びに来てくれてありがとう。トシちゃんのお父さんも遠路一緒にお越し頂いてありがとうございます。…今、十四時を過ぎましたけど、これから予定は？

「トシちゃん達は、これから車で約一時間をかけて旅館に向かいます。のんびりと温泉に入り、美味しい夕食を食べることにするのです。…明日から三日間は、コウちゃんが、市内を観光案内してくれることになりました。旅館を朝九時三十分に出発です。さすがにトシちゃん達は一日がかりの船旅で疲れたのか、朝までぐっすり眠っているのです。」

▼朝を告げるニフトリの鳴き声 「ケッコーーケッコーー…」

「ニフトリが大きな声で鳴いてもトシちゃん達はぐっすり眠っているのです。」

▼目覚まし時計の鳴る音 リリリリリン。リリリリリン。リリリリリン。

▼お父さん 七時か。あー良く寝た。…今日は旅館を朝九時三十分に出発して市内観光の予定だ。

「ご飯を食べたり、身支度もするから三人を起こすでしょう。」

「お父さんは、ぐっすり寝ている三人を起こすのです。」

▼トシちゃんイサムちゃんサダちゃん おはようーおはようございますーおはようございますー！

▼お父さん おはよう。今日は旅館を朝九時三十分に出発だからね。さあ、顔を洗って、一緒に朝ご飯を食べよう。

▼トシちゃんイサムちゃんサダちゃん はい！

「今日は市内観光の初日です。…コウちゃんが観光案内をしてくれるので、旅館を午前九時三十分に出発するのです。コウちゃんの家（うち）には十分位で到着しました。…」

▼お父さん コウちゃんの家（うち）はここだよ。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん 「こだね表札がそうだ。・コウちゃん、おはよう！
▼玄関の戸が開く音 ガラガラガラ。」

「コウちゃんタイガくんとお父さんお母さんが出てくると、トシちゃん達みんなと挨拶を交わすのでした。そしてトシちゃんのお父さんは、コウちゃんのお父さんお母さんに手土産(あきる野産のトウモロコシ一箱)を渡すのでした。・それからコウちゃんが車に乗り二十分位かけて南国・宮崎の白浜キャンプ場へ向かい、海水浴を楽しみます。」

▼コウちゃん この上り坂を過ぎると綺麗な海が見えるよ。・ほら見て見て、綺麗な海だよ！

▼お父さん なんて綺麗な海なんだ！

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん ほんと、ほんと綺麗な海だ！早く泳ぎたいな！

「お父さんは、白浜キャンプ場の駐車場に車を止め、ビーチパラソルと浮き輪を借りて、みんなで砂浜に向って歩くのでした。・」

▼コウちゃん あの白浜沖の島は『青島』と言います。縁結びで有名な神社があるよ。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん 縁結びかー、良いねー島へ渡って見たいよね。・

▼トシちゃん あー海の家近くに『黄色い郵便ポスト』があるーめずらしい！

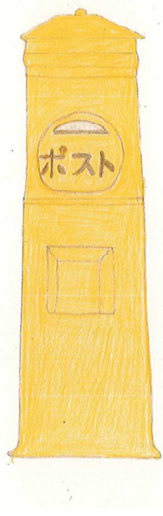
▼サダちゃん ほんーと。郵便ポストの色は赤色が定番だよ。初めて見たよ。

「トシちゃんイサムちゃんサダちゃんは、早速海の家で葉書を買って、昨日、目的地に無事到着したこと。今日から観光すること。今、綺麗な海の白浜キャンプ場に居ることを葉書に書いて

『黄色い郵便ポスト』に投函するのです。・二、三日で東京の自宅に居るお母さんに届くはずですよ。」

▼コウちゃん この辺にビーチパラソル立てるよ！

「そして約二時間、みんなで海水浴を楽しむのでした。」



▼白浜キャンプ場事務所からの放送 ピンポンパンポン「正午をお知らせします。」ピンポンパンポン

「みんなは食事の前に、体についた塩分をシャワーで洗い流すのでした。・」

▼コウちゃん 白浜キャンプ場の海の家でお昼「飯食べようよ。」こは何でも美味しいけれど、新鮮な魚介類を焼いて食べる『浜焼き』を食べて欲しいな。・

「そしてコウちゃんお勧めの『浜焼き』を全員が注文し、味わうのでした。・・デザートは、爽やかな酸味がある果物の日向夏(ひゅうがなつ)を頂きました。」

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん お父さん コウちゃんの言うとおり、美味しかったー！「馳走様でした。・」

「みんなは海の家で、のんびりと一時を過ごします。・・そして午後は、白浜キャンプ場周辺を散策するのでした。・」

▼白浜キャンプ場事務所からの放送 ピンポンパンポン「午後三時をお知らせします。」ピンポンパンポン。
お父さん もう三時になったか？散策を切り上げて、みんな、そろそろ帰ろうか。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん 今日一日、本当に楽しかった。コウちゃん観光案内ありがとう！

▼コウちゃん それは良かった。：明日も楽しみにしててね！

「コウちゃんを白浜キャンプ場から家(うち)に送り届け、みんなは旅館に到着するのです。：そして、みんなが昨日と今日着た物の洗濯に取りかかるのです。：」

▼お父さん さあ、みんな一区切りついたから、のんびりと温泉に入って、美味しい夕食を食べることしよう。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん はい！はい！はい！…あゝいい湯ですね！…

「今日も部屋食です。夕食は、宮崎牛(県内で飼育された黒毛和牛のこと。)のステーキ、皮の部分をさつと炙ったカツオ、マンゴーをあしらった野菜サラダなどなど。：食べきれないくらいのご馳走です。みんなで頂きまーす！…宮崎県は焼酎も有名です。お父さんは、美味しそうに一杯頂くのです。：。：食事が終わり、歯磨き、明日の準備をして布団に入るのです。：」

▼朝を告げるニワトリの鳴き声 コケコッコー！コケコッコー！…

「ニワトリが大きな声で鳴いてもトシちゃん達はぐっすり眠っているのです。：」

▼目覚まし時計の音 リリリリン。リリリリン。リリリリン。

▼お父さん 七時か。あー良く寝た。：今日も旅館を朝九時三十分に出発して市内観光の予定だ。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん あー良く寝た。：おはよう！おはようございます！おはようございます！

：今日も一日楽しく観光ですね。

▼お父さん おはよう。：今日も旅館を朝九時三十分に出発だからね。さあ、顔を洗って、一緒に朝ご飯を食べよう。：はい！



「今日は市内観光の二日目です。：コウちゃんが観光案内をしてくれるので、旅館を午前九時三十分に出発します。コウちゃんの家(うち)には十分位で到着します。：それから三十分位かけて延岡市にある須美江(すみえ)海水浴場(日豊海岸)につぼつかいがん(国定公園内にある。)と、すみえファミリー水族館に向かいます。昼食は、海水浴場の近くでバーベキューを楽しみます。：」

▼コウちゃん この信号を直進すると五分位で須美江海水浴場に到着するよ。透明度が抜群で綺麗な海だよ！…

▼お父さん 綺麗な海が見えてきたよ！

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん こも綺麗な海だ！早く泳ぎたいな！

「お父さんは、須美江海水浴場の駐車場に車を止め、ビーチパラソルと浮き輪を借りて、みんなで砂浜に向って歩くのです。：」

▼コウちゃん この辺にビーチパラソル立てるよ！

「みんなはビーチパラソルの下に荷物を置き、一人ひとり浮き輪を持ち海に入っていくのです。：」

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん 本当に透明度が高く綺麗な海だね。：

▼トシちゃん 見て見て見て！小魚の群れが、跳ねながら泳いでいるよ！

▼イサムちゃん きつと小魚を食べようと大きな魚が追いかけていたのかもしれない？

▼サダちゃん 綺麗な貝殻みつけ！一円玉位の白い貝殻だけど虹色に輝いている！

▼トシちゃん イサムちゃん コウちゃん 本当に、虹色に輝いている！綺麗だね。

▼サダちゃん 今年の夏休みの自由研究は「日本人と関わりの深い二枚貝」に決まりました。

「そして約二時間、水分補給を十分しながら、みんなで海水浴を楽しむのでした。」

▼須美江海水浴場事務所からの放送 ピンポンパンポン「正午をお知らせします。」ピンポンパンポン。

「みんなは食事の前に、体についた塩分をシャワーで洗い流すのでした。」

▼コウちゃん 海水浴場の近くにバーベキューハウスを予約しておいたから、そこでお昼ご飯食べようよ。ここは何でも美味しいけれど、新鮮な魚介類と宮崎牛それと野菜を焼いて食べて欲しいな。：

「今日もコウちゃんお勧めの物を全員が注文し、味わうのでした。：デザートは、全員が完熟マンゴーのプリンを注文するのでした。：これ、甘さに深みがあり、実に美味しいのです。」

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん お父さん コウちゃんの言うとおり、どれも美味しかったー！
「馳走様でした。：」

「みんなはバーベキューハウスで、のんびりと一時を過ごします。：そして午後は、『すみえファミリー水族館』を見学します。：」

▼コウちゃん こここの水族館は、見てのとおり小さな水族館です。延岡近海の魚や、川・湖・沼に生息する魚を展示しているんだよ。目が赤くてメートル以上もある『アカメ』と言う日本でも珍しい魚もいるよ！

「コウちゃんの案内で、トシちゃん イサムちゃん サダちゃん お父さんは、水族館の中をぐるっと見て回るのでした。：途中、目が赤く大きな『アカメ』を見ることができたのでした。：」

▼すみえファミリー水族館からの放送 ピンポンパンポン「午後四時をお知らせします。」ピンポンパンポン。

▼お父さん もう四時になったか？みんな、そろそろ旅館に帰ろうか。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん 今日も一日、楽しかったなー！：楽しいことばかりだとあっという間に時間が経っちゃうね！：コウちゃん、今日も観光案内ありがとー！

▼コウちゃん それは良かった。：明日は市内観光の三日目です。午前中の観光だけど、みんなで楽しみましょう！

「コウちゃんを水族館から家（うち）に送り届け、みんなは旅館に到着するのでした。：そして、みんなで今日着た物の洗濯に取りかかるのでした。：」

▼お父さん 洗濯物も干したし、のんびりと温泉に入って、美味しい夕食を食べることにしよう。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん はーい！はい！はい！：あーいい湯だった！

「今日も部屋食です。夕食は、チキン南蛮（特徴は、甘酢とタルタルソースが絡む味。宮崎県延岡市発祥。）、地鶏の炭焼き（炭火で香ばしく焼き上げ、噛むほどに旨味が出る。）、ブリやカンパチなどの刺身、そして締めは、豚骨、辛麺、トマト麺の中から選べるのです。：食べきれないくらいに馳走です。みんなで頂きまーす！：お父さんは、昨夜に続きお酒を一杯頂くのでした。：：食事が終わり、歯磨き、明日の準備をして布団に入るのでした。：」

▼朝を告げるワトリの鳴き声 「ケッコー!」 「ケッコー!」……
「ワトリが鳴いても、トシちゃん達はぐっすり眠っているのです。」

▼目覚まし時計の音 リリリリリン。リリリリリン。リリリリリン。

▼お父さん 七時か。良く寝た。…今日は観光の三日月。午前中、延岡市周辺を観光して、お昼ご飯を食べたら、カーフェリーで東京へ帰るのか?…

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん おはよう! おはよう! ございます! おはよう! ございます!

▼お父さん おはよう。…今日の午前中は、延岡市周辺の観光だからね。九時に旅館を出発するよ。
さあ、顔を洗って、一緒に朝ご飯を食べよう。…

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん はい!

「今日は観光の三日月です。午前中は延岡市周辺の観光をして、午後は延岡市を後に、一路、東京都あきる野市へ向かいます。…今日もコウちゃんが観光案内をしてくれるので、旅館を午前九時に車で出発します。コウちゃんの家(うち)には十分位で到着します。…それから延岡市周辺にある神社に向かいます。…昼食は、コウちゃんの家(うち)のご厚意で、コウちゃんの家(うち)でご馳走になる」とになりました。…」

▼コウちゃん この長く曲がりくねった道をどんどん進んでいくと、神社の駐車場に到着するよ。…

▼お父さん 広くて綺麗な駐車場だ!

「お父さんは駐車場に車を止めてから料金を支払い、コウちゃんを先頭に、神が棲むと言われている山を登って行くのです。…やがて鳥居が見えてきます。鳥居をくぐる時にお辞儀を一回し、神社の正面に着いたら、さい銭箱の上の鈴を鳴らし、さい銭を入れ、次にお辞儀を二回し、二回手をたたき、手を合わせ、心を込めて思い思いのお祈りをし、そしてお辞儀を一回してお祈りは完了です。…そして、みんなは御朱印(ごしゅいん。意味は、お寺や神社を参拝した証。)を頂くのです。」

▼コウちゃん この神社の右側に『夫婦杉』と言う大きな杉の木があるんだよ。行ってみよう。

▼お父さん これが『夫婦杉』か! 立派な杉の木だね。

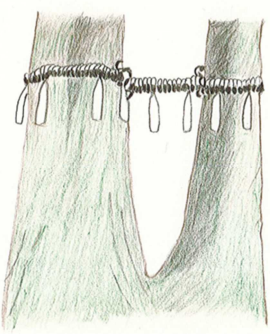
神様が宿っているようだ。

▼コウちゃん この『夫婦杉』には面白い話があるんです。

・『夫婦杉』を夫婦が手をつないで右回りに三周すると
幸せになれると言われています。

▼トシちゃん お父さん。お母さんは今、あきる野市にいるけど、

僕(トシちゃん)がお母さんの代わりになってお父さんと手をつないで、右回りに三周してみない?…お父さんとお母さん、
今以上に幸せになれると思うよ!



「お父さんは、トシちゃんのリクエストに応じて『夫婦杉』を三周するのです。…」

▼コウちゃん そろそろ山を下りましょうか。今から下山して車で僕(コウちゃん)の家(うち)へ向かえばお昼を少し回った頃には到着するよ。到着したら僕の家族(お父さんお母さん弟のタイガ)と一緒にお昼ご飯を食べることになっています。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん お父さん 楽しみだな! そう! そう! そう!

「みんなは下山し、お父さんの車でコウちゃんの家(うち)に向かいます。…そして十二時三十分を少し過ぎた頃に到着するのです。」

▼コウちゃん トシちゃんのお父さん、車はこの場所に止めてください。

「コウちゃんの家(うち)に車が到着すると、コウちゃんのお父さんお母さん弟のタイガくんが出迎えてくれるのでした。」

▼コウちゃんのお父さんお母さん みなさん、家(うち)に上がってください。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん お父さん お邪魔しまーす。

「トシちゃん達が部屋に案内されると、テーブルの上には、『本場のうな重、鮮度抜群のブリとカンパチの刺身、地元で人気の餃子、デザートの完熟マンゴー』など沢山のご馳走が用意されているのでした。」

▼コウちゃんのお父さんお母さん さあ、みなさん、遠慮無く沢山食べてくださいね。

▼トシちゃん イサムちゃん サダちゃん お父さん 頂きまーす……

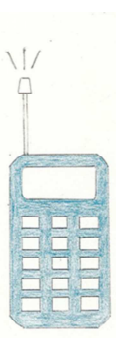
▼携帯電話の着信音 プルルル、プルルル。

▼お父さん はい私。お母さんどうしたの。

▼お母さん(あきる野市内の自宅で留守番中) さっき郵便の配達があつて、トシちゃんからの八月一日消印の葉書が届いたの。今、お父さん達がどうしているかと思って電話を試みたのよ。

▼お父さん 今、コウちゃんのお父さんお母さんのお宅にお邪魔して、お昼ご飯をご馳走になっているところだよ……

▼お母さん そうなの。それは良かったですね。皆さんによりしく伝えてください。…お父さん車の運転には十分気をつけて帰ってきてくださいね。



「そして「コウちゃんトシちゃんイサムちゃんサダちゃん」は、笑鬼小学校で楽しく学び、楽しく遊んだ」などと、それはそれは懐かしい思い出話に花を咲かせるのでした。…そろそろ「コウちゃんの家(うち)」を出発しないと、門司港を午後四時発のカーフェリーに乗船できなくなってしまうす。」

▼お父さん トシちゃん イサムちゃん サダちゃん、話は尽きないけれど、カーフェリーの乗船時間が有るから、そろそろおいとましよう。

▼トシちゃん 「コウちゃんイサムちゃんサダちゃんと四人で遊んでいたね。 もう一泊する?」

▼イサムちゃん ??? アイデアは良いけど、ちよつと無理ですね。

▼サダちゃん 残念だけどトシちゃん僕も無理でーす。

▼お父さん 気持ちは分かるけれどね。今日の午後四時のカーフェリーに乗って、明日の夕方あきる野市内の家(うち)に到着しないと、明後日は出勤するから、もう一泊は無理だね。…

▼トシちゃん …残念だけど、仕方ないね。家(うち)に帰ることにしよう。

▼お父さん トシちゃん イサムちゃん サダちゃん。皆さんに「ご馳走になったお礼を言つて、おいとまする」としよう。はいーはいーはいー! …ご馳走様でしたー!!

▼コウちゃんのお父さんお母さん たいしたお持てなしもできませんでした。…

▼トシちゃん 「コウちゃん、来年の夏休みは東京に来ない?」

▼コウちゃん それ良いね! お父さんお母さん、タイガ良いと思わない?…来年の夏休みに絶対計画するよー待ち遠しいなー……

「トシちゃんとコウちゃんは、来年の夏休みの旅行計画を楽しみに、宮崎県延岡市の「コウちゃんの家(うち)」を後に、帰宅の途につくのでした。…帰りを待つ家族へのお土産は、もちろん人気のチーズ饅頭を買いました。」